

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課 国際推進室	所属長名	伊藤 一男	電話	483-1151 内線2337
-----	-------	-----	-------------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4077	事務事業名称	国際推進事業					短縮コード	経常	4077	臨時	4098
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	八千代市国際交流協会補助金交付要綱								
<input type="checkbox"/> その他												

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

15年ほど前に、国や県において国際理解を推進していくという流れがあり、市制25周年を記念し、アメリカ合衆国テキサス州タイラー市と姉妹都市を提携し、親善訪問団のやりとりを行ってきた。平成18年1月に市内の国際関係4団体が集まり、八千代市国際交流協会が設立された。協会はタイラー市との交流を行う国際姉妹都市部会、語学ボランティア部会、在住外国人への日本語指導を行う日本語指導ボランティア部会、国際交流に興味のある人が集まった国際交流促進部会の4つに分かれて独自に活動している。

市の国際化、国際交流を推進のため、国際交流関係書簡の翻訳・親と子どものための学校ガイダンスの開催・バンコク都からの視察団受入を実施しており、八千代市国際交流協会への助成及びサバイバル日本語講座を共催している。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 国際化への関心、対応への需用は年々高くなっている。 八千代市内の在住外国人の数も増加している。 各交流事業後に、個人的に交流をする人が多くなってきている。 市内に在住する外国人が増え、それに対応するため、多文化共生プランを策定する。	5本の柱(章)	06	計画推進のために
	大項目(節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進
	中項目	02	地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進
	小項目(施策)	02	平和と交流によるまちづくりの推進
	細項目	02	市独自の国内外との交流によるまちづくりの推進
	実施計画の計画事業	6104	国際推進事業(多文化共生プラン策定)
		6105	国際推進事業(友好都市提携)

計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成20年4月～平成23年3月	計画事業費	千円
--------------	--------------------------	--------	-----------------	-------	----

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	在住外国人、市民(住民基本台帳・外録含む)
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行なったこと: 日本語指導ボランティアが実施したサバイバル日本語講座の共催、タイラー市へ親善訪問団を派遣するための連絡調整、八千代市国際交流協会への支援。 タイ王国バンコク都との友好都市提携協定締結及び交流20年記念展示会、祝賀会、少年サッカー大会を開催。
	※平成21年度に計画していること: 多文化共生プラン策定、八千代市国際交流協会への支援、親と子どものための学校ガイダンス、JICAへの協力
意図 (何を狙っているのか)	外国人との交流により、文化に対する理解を深め、友好的な考え方を育て、なおかつ多くの人に広めていく。
結果 (どんな結果に結び付けるのか)	入力対象外

区分	単位	19年度	20年度		21年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1 在住外国人登録者数	人	3,815	3,950	4,221
	指標2 市民(住民基本台帳・外録含む)	人	188,624	191,000	191,469
	指標3				
活動指標	指標1 生活ガイドブックの配布数	部	350	350	350
	指標2 日本語ボランティア教室の開催回数	回	307	357	432
	指標3 タイラー市からの親善訪問団受入実行委員会の開催回数	回	13	10	0
成果指標	指標1 在住外国人のガイドブックを利用した割合	%	9.17	10	9.35
	指標2 日本語ボランティア教室を受講した人数	人	102	110	322
	指標3 姉妹都市交流事業に参加した人数	人	664	30	48
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	4077	事務事業名称	国際推進事業			所属名	総合企画課 国際推進室
事業費(A)	財源内訳	単位	19年度		20年度		21年度
			実績	計画	実績	計画	
		国 千円	0	0	0	0	0
		県 千円	0	0	0	0	0
		地方債 千円	0	0	0	0	0
		一般財源 千円	3,157	4,735	5,172	2,012	
		その他 千円	0	0	853	0	0
主な事業費の内訳			八千代市国際交流協会補助金 1,600千円 バンコク都との友好都市提携事 前打合せ等旅費 432千円 タイラー親善訪問団受入事業補 助金 500千円	印刷製本費 374千円 委託料 2,193千円 補助金 1,600千円 他	八千代市国際交流協会補助金 1,600千円 友好都市提携調印式及び記念祝 賀会企画運営委託費等 2,459千円	多文化共生プラン策定懇談会 委員謝金 147千円 バンコク視察団訪問時食料費 115千円 補助金1,600千円他	
人件費(B)	千円		13,842.9	10,800	14,981.8	10,800	
トータルコスト(A)+(B)	千円		16,999.9	15,535	21,006.8	12,812	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	国際交流事業の推進や、在住外国人を交えた地域づくりを進めるためには、市民の力が必要不可欠であるため、市民との協働で進めていく。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	国際交流協会が設立したことでの、市から見た国際関係市民団体の一本化を図ることができたが、目的を達成するための具体的事業への取組はこれからである。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	国際交流協会と市が協力して推進していく事業であり、民営化になじまない。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	④「対象」・「意図」の設定は現状のまま良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままよい	現状の「対象」「意図」で結果に結び付くことができる。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性がある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効 果を記入する。手段が「類似 事業との統合・役割見直し」 である場合は、該当する類 似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	協会の市民ボランティアを中心とした在住外国人を対象とした日本語講座を開催し、語学ボランティア部会による通訳などの協力を得ながら継続することで、すべての市民の生活利便性を向上させることにつながる。また、協会がイベントを開催し、世界の文化を紹介することで、市民の多文化共生への理解につながる。市としては、庁内の窓口担当者が連携し、多言語への対応の情報を共有するなどしていくことで、来庁者がより早く有益な情報を得られるよう、多文化共生プランを定めていく。			
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し				
		<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法	類似事務事業名称	1	実施主体(所管部署)	
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市 民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	国際交流協会は立ち上がりたばかりで自立する能力はまだ無いため、初期投資がしばらくの間 は必要である。 多文化共生という状況について、言葉も含め市民の理解を得られていない。			
		<input type="checkbox"/> ない				

コード	4077	事務事業名称	国際推進事業	所属名	総合企画課 国際推進室	
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続	在住外国人の増加に伴い、現状のままでは来庁者への対応がしきれないと府内窓口担当者から意見がでている。関連部署の連携をとり、情報の共有化と協力体制の確立を目指す。また、「お互いの文化を認め合い、誰もが住みやすいまちづくり」を趣旨とした多文化共生プランを策定する。八千代市国際交流協会については、設立して4年が経過し、協会が自主的に事業を企画・運営していくよう、市としてサポートしていく。また、協会と市の役割分担をはっきりさせて共に活動していく。 また、タイ王国バンコク都と友好都市提携を行ったことを市内外PRしていくことが必要である。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善				
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小				
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し				
	<input type="checkbox"/> その他					
	<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む)					
	<input type="checkbox"/> 休止					
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続					
成 果	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	経 費			在住外国人に対応するための資料作成などに経費が必要となる。	
			削 減	不 变		増 加
		<input type="checkbox"/> 向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 不 变	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
国際交流事業を行う担当窓口の一本化して交流活動を行いやすくするよう、数年前から市内の国際交流団体から意見が寄せられている。 バンコク都との幅広い交流を希望する声が上ってきており。	

所属長コメント	タイラ一市との国際交流並びに市内に在住する外国人への支援・対応については、八千代市国際交流協会の協力を得て、順調に事業を進めることができた。今後も、バンコクを加えた国際交流や多文化共生プラン策定などの国際推進事業について、国際交流協会などと協力・連携を図りながら実施する。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、課題解決に努め可能なことから順次推進すべき。
	<input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善	
	<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小	
	<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し	
<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む)	
	<input type="checkbox"/> 休止	
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続	